



触手苗床九尾イツナ

我が名は白面金剛九尾イツナ

七天大武会にて隠神刑部と戦い敗北し捕えられた
しかし我も白面金剛九尾と呼ばれし者

我を隠神刑部に墮とすとかほざいておつたが
捕らえたあやつらも中々手が出せずにいる



なんだ？この気味の悪い部屋は？

貴様ら外道らしい趣味の内装ではないか
力が回復する前に我を出せば命はだけ
取らないでやってもよいぞ

たっ
たっ

ん
ん

ん
ん

いつまでその減らず口を叩けるかな
この牢獄は貴様のために用意した特別製でな……





なにっ!

ほれっ!

フニウウツ

くっ！何をっ……
あああ……
(なんだこれは力が……)

この牢獄はガツシヤの変異体を
改造して作られておるのよ
今のガスも特別製でな
ほとんど力が出せまい



くっ！体に力が入らぬ……
おのれっ……

特別に調整されたこやつのは
貴様の能力を一時的にだが封じる上に
体力を減衰させる優れものよ

その程度で我がどうにかなるとでも……

貴様を隠神刑部に墮とすのは
少々骨が折れるのでな
貴様のことはこやつに任せることにした

さて我らも忙しい故失礼させてもらう
くれぐれも墮ちる前に壊れぬようにな



何を言ってる……



つっ!
なんだっ!これはっ!

ズム

ピリッ

この外道共めっ!
悪趣味なことをっ!

ええいっ!
力が入らんっ!

さっさと離れ…



ぐね

ぐね

たがん

ぐね



(口の中につっ!息がつっ……)

ぎゅ

なっ!

ズボッ

ズニユ

なっ!
んぐつつつつ!



んぐっ!んぐっ!
こやつっ!雑魚の分際でっ!

(カさえ戻ればこんなやつなどに……)

ズリュ

ズリュ

んぐ

んぐ



(んっ…こやっ膨らんで…)

(まあかーやめ…)

んおおあああっっっ!

(いやっ！口の奥でっ！)

あぐっ！
あぐっ！
あぐっ？



(なんだ？意識が…集中できぬ…
まさかこやつの体液も…)

ガスと体液に侵された
我は尾を封じられ抵抗する間も無く
触手に拘束された

おのれっ！放せっ！放せっ！

くっ……まさかここまで力が出ないとは……

アハハ

アハハ

ゴロッ





(やはり今の私の力では拘束が解けぬ……)

こやつっ！ 我に一体何を……

ズユ

カパ



んあっ♡外道がっ!
あああっ♡早く抜けっ♡
そこは貴様のものではないっ!
カイのものだっ!

はっ♡はっ♡
くっ…♡動くなああっ♡

くっ♡力が入らないのに感覚が
敏感に…あのガスと体液のせいかつ

あっ♡

あっ♡



ズニム

ズニ

ぐり

ぐり



あつ♡あつ♡
動きが♡速く♡
まさか…

やめろおおおつ♡

ぢ♡

あ♡い♡
やめ♡



ズッ
ズッ

ズッ
ズッ

ぐっ

ぐり



駄目だっ♡こんなにっ♡
つつつつ♡

イクっ♡あああああああっ♡

あっ♡

まっ♡
まっ♡
まっ♡

びっ♡

びっ♡

ミクマ

ミクマ

くろくろくろつ♡あああああつ♡

(こんな化物ごときにイカされるなど♡)

まだ出てるっ♡駄目だっ♡
それ以上は…また…
あああああつ♡

あーっ

あーっ♡あーっ♡



たっぷりと体液を流し込まれた後
我は触手の壁に貼り付けられた…
敏感になった身体は
触手の拘束にすら反応してしまう

グニョ

あ、♡

あ、♡

ビク

ビク

ニユル

ニユル

このおっ!
いい加減にしろっ!
やめろっ! 触るなあ♡

(身体が火照って…
くうっ♡あの体液のせいで…)





くうっ♡
なんだっ?
触手の動きが...

まさか!
そんなの
入るわけ
ないだろ!
やめろっ!
やめ...

やめ

やめ

ズル



ぐっ...
あああああああああああああ！

ま！

オム

へい！

あつ...がっ...
駄目だっ♡無理だあああつ♡
入らない! 抜けええっ♡
膣内が壊れるっ!

くううっ♡何故だっ♡
このようなことをされておるのに♡
身体が言うことかぬっ♡

びゅん

びゅん

たっ

たっ

ポコ

ポコ

ズン

ズン





あつ♡んあつ♡
膣内で膨らんでっ♡まさか……
射精する気かつ！
やめろっ！

あつ♡

んあつ♡

あつ♡あつ♡
射精するなあつ♡
胎が壊れてしまおうっ♡

うあああああああつっ♡

ポムッ！

ポムッ

ポムッ

抜けるっ♡あああああっ♡

くうんっ♡
こんなに射精しておって……

おーっ♡

はあはあ♡

びっ

びっ

ドロッ

ズポッ

（すごい量の体液だ♡膈内から溢れておる……
カイよりも……♡いかんっ!!
こんな化物と比べるなど……）



我は隠神刑部共を甘く見ていたことに
気付かされた……

この触手の牢獄は我の肉体と精神を
墮とすためのもの……

そのために我のとうに忘れていた
雌としての本能を呼び覚ますための牢獄





くううつ♡
まだ懲りぬのか♡
その程度では我はびくともせぬぞ！

（はあ♡はあ♡いい加減にしろお
もう大分体液を受けてしまった…
これ以上は…）

ニムル

ニムル

たっぴ

ズルズル

っ!
それはっ!
膣内に入れる形じゃないだろう!
やめろっ! 入らぬっ!

ひっ

(ああっ♥なんて凶悪な形なんだ♥
…違っ! そんなこと考えておらんっ!)





駄目だっ! そんなもの入れるなあ!

やめ...

あああああんっっ♡

ずぶ

あっ

ズリッ

たっ

ズボッ

あくっ♡…くあっ♡
くっ♡
駄目だと言ったのに…♡

びび

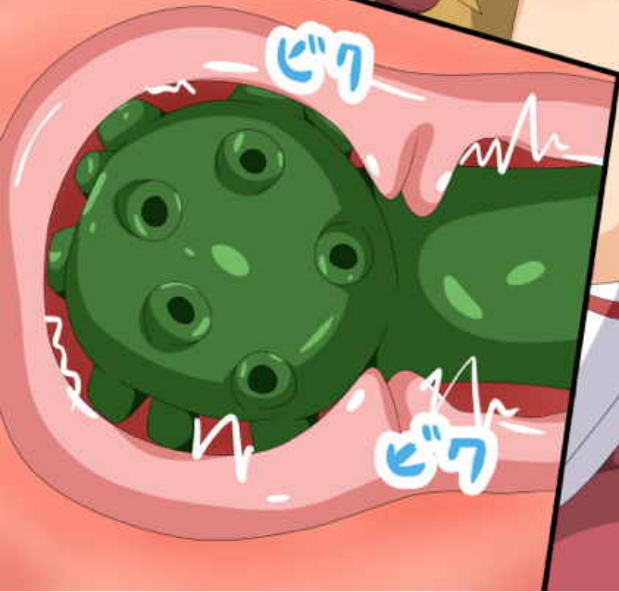
びび

(どうせ抵抗しても挿入され膣内に体液を吐き出される♡ならばいっそのこと…)

あー♡

あー♡

(我は何を考えているっ!
だめだっ!…っ思考がっ♡)



びび

びび



ボコッ

ボコッ

うああああああああああつ♡
しゅごい濃いのが沢山出てるう♡
こんなに出されたらあ♡
頭の中真っ白にいいいつ!

(あああんっ♡こんなに濃い体液っ
駄目だあ♡頭の中が焼き切れるう♡
何も考えられなくなるっ♡)

あああ♡♡♡

あ♡あ♡あ♡あ♡あ♡

あ♡ん♡

ボコッ

ブコッ



まだ出るのかっ!
んえああああっ♡
もう駄目え♡思い出すう♡
久々に雌の喜びを思い出してしまうっ♡

はひい♡かはあ♡
(カイン、サイ…すまぬ…)

あー♡

あー♡

ボコッ

ビュッ

ドゾッ

ドゾ

グンッ

触手の高濃度で大量の体液を体内に打ち込まれ
一時的とはいえ雌の絶頂を味わってしまった
そして我はこやつら忌まわしい触手に
精神的にも肉体的にも作り変えられていった……

はあっ♡はあっ♡
（身体が疼く♡触手なぞにつ♡期待なぞ……）



はあっ♡
あああああああ♡

この触手っ腔内で何かをっ♡

はっ♡
やめっ♡
やめっ♡

くっ♡やめろおっ
腔内で動くなあっ♡

ズボッ



んひいつ♡
こやつつ♡今までの触手とは違うのか♡

んっ♡これはっ…
なぜ乳が出ておるっ♡

（まさか私の身体をいじっておるのか？）

あっ♡やめっ♡

あー♡
あー♡あー♡

おっ♡イクっ♡イっつてしまっつ♡
触手に膣内を弄ばれながら
イっつてしまっつ♡

イク♡イク♡イクううううっ♡



(属性の違ういやつらとは子ができなはず…
だがこのままでは…)



はっ♡はっ♡

(くっ…このような非道なことをされておるのに
感じるように…♡)



おあぁあぁあぁ♡
やめ♡動くなぁあぁ♡
壊れりゅ♡壊されるっ♡

ズボズボするなあ♡

あ♡

あ♡

たっ

たっ

ポッ

ポッ

ズー

ズー

おおおおんっ♡
なんでえ♡こんだぁ♡
気持ちいいんだぁ♡
にされているの♡

ニニ

おっ♡あっ♡

ああああ……♡
こんなにい♡また沢山出て……♡

まは♡
まは♡

ゴク

ゴク

ポテツ

ビク

ドム

ドム

（こんなに身体を作り変えられてしまった……
もう我は……♡）

我は身体を隠神刑部よりさらにさらに忌まわしい
苗床に作り変えられていた……



やめろお♡
もう許ひてくれっ♡

はっ♡

あっ♡

ボテッ

ズニニニ

膣内に何かくるっ♡
まさかこれは…

卵だと！そんなもの入らぬっ！
やめ…

あーっ♡
あーっ♡

あーっ♡

ポッ

ポッ

ゴロ

ゴロ

あぐっ♡おっ♡おっ♡入ってきたあ♡
そんなに胎に入らぬっ♡
やめてくれえっ♡



ああっ……♡
いやあ♡このような化物の子など……

くうっ♡出てくるなあ♡

(まだ出てきてないのにつ♡
気持ちいいっ♡サイを産んだ時の何倍もっ♡)



くううっ♡
出てくるなっ♡
駄目だ♡駄目だあっ♡

(こ)やつが産まれたら♡
我が我でいられなくなる♡)

ああっ♡出てくるっ♡
やめろっ!産みたくないっ♡やめ…

あっ♡ あっ♡

ビクッ ビクッ

ズユ ニユ

ブリヤッ



イッ
ひびく♡わらわららららららひ

(あつ...あーっ♡あーっ♡)

あーっ♡
アハハ

んんん
アハハ

ズリュウウウッ



あはっ♡あはっ♡あはっ♡
あはっ♡あはっ♡あはっ♡
あはっ♡あはっ♡あはっ♡
あはっ♡あはっ♡あはっ♡
あはっ♡あはっ♡あはっ♡
あはっ♡あはっ♡あはっ♡
あはっ♡あはっ♡あはっ♡
あはっ♡あはっ♡あはっ♡
あはっ♡あはっ♡あはっ♡
あはっ♡あはっ♡あはっ♡

あはあっ♡あはあっ♡あはあっ♡
あはあっ♡あはあっ♡あはあっ♡
あはあっ♡あはあっ♡あはあっ♡
あはあっ♡あはあっ♡あはあっ♡
あはあっ♡あはあっ♡あはあっ♡
あはあっ♡あはあっ♡あはあっ♡
あはあっ♡あはあっ♡あはあっ♡
あはあっ♡あはあっ♡あはあっ♡
あはあっ♡あはあっ♡あはあっ♡
あはあっ♡あはあっ♡あはあっ♡



あはっ♡

あはっ♡

ビュ

ビュ

ウネ

ウネ

ウネ

しばらく経つても隠神刑部共は戻って来なかった
壊滅したか我が忘れられているのか……
我にとつては既にどうでも良くなっていた



はっ♡はっ♡
乳が張って仕方がないのだっ♡
早く搾ってくれ♡



あっ♡
そんなので搾るのか？
早いぞ♡
早く搾りとってこれ♡
いぞ♡
貴様らがこんな身体にしたのだ

あっ♡

♡

♡

♡

デロン

デロン



んひいつ♡
吸われてるっ♡
乳搾られるの気持ちいいっ♡
もつとお♡もつと吸ってくれえ♡

もんど♡

まー♡
ま♡

カポッ

カポッ

あっ♡あうっ♡
乳を搾られながらイってしまっ♡

イク…イクイクイクううううっ♡

チュっ

チュっ

今の私の子宮はこの牢獄の維持のため
触手の母体として使われている
そして我自身もこの牢獄の一部となっていた

あ……♡
また胎に卵お♡

んっ……♡
また沢山孕ませるつもりか♡



まんっ♡
また産まれるっ♡
勝手に孕まされてえ♡
また出産されるう♡

あっ♡あっ♡くるっ!
産まれるっ♡産まれてしまうっ♡
またあ♡出産しながらイってしまううううっ♡

ああああああんんっ♡



あはあ♡
産まれたあ♡
元気な子達だ♡
お前たちが大きくなって
また私を孕ませるのだな♡

ひぐつ♡
まだ胎の中に居るのだな♡
どんどん産まれて来るがよい♡
あひつ♡また産まれるっ♡
来るっ♡
んおほおおおおんっ♡



んおおおつ♡
また産まれるっ♡おおおおんっ♡
いくら産んでも出てくるっ♡

出産する度頭がおかしくなりゆっ♡

ふあっ♡駄目だぞお♡乳は皆で吸わねばあ♡

おっ♡またあ…♡また来るっ♡
もうゆるひてえ♡もう産ませないでえ♡

んほおおおおおつ♡



ぎゅ♡

ぎゅ♡

ぎゅ

ぎゅ

びゅ

もぞ

もぞ

びゅ

ズリュ

ズリュ

…どのくらい時間が過ぎただろう？
牢獄は私の産んだ触手にて満たされ
牢獄自体も拡大していった

あつ♡
いっ♡
もつ♡
とっ♡
お我を孕ませていっ♡
えいっ♡
んほおおおつ♡

あ♡

も♡

たっ

ニユル

ニユル

ポテッ

ズニ

ズニ



あんっ♡
抜くなあ♡挿入してくれっ♡
触手チンポお♡早く挿入してくれえ♡

欲しいっ♡逞しい触手チンポで膈内に
沢山射精して孕ませてくれっ♡
お願いだっ♡

ズパッ

おほおっ♡
胎が動いてっ♡
産まれるっ♡

ひぐっ♡来るっ♡
いつもよりしゅごいの来るっ♡
もおっ♡だめっ♡
産まれるうううっ♡



まっ♡

まっ♡

ビク

ビク

ビク

ビク

ニユル

ニユル



んぎひつつつ♡出産イクっ♡
イツ♡ググ♡
イグうううううつつ♡

イグ♡

ググ

イグ♡

産まれたあ♡いっぱい♡
おっ♡くるっ♡
えあああああんっ♡

ズニユウッ

ズニユ



あつ……♡あつ……♡
いっぱい触手産まれたあ……♡
もつとお……♡産みたい♡
もつともつと産んで沢山孕んでまた産む♡

はあ……♡はあ……♡
頼むもつと孕ませてくれえ♡
触手チンポで我を……♡
この雌を孕ませてくれえ♡

はあ♡
はあ♡

はあ♡

ビュ

ビュ

グネ

グネ

グネ

産み出された触手は母体の力を受け継ぎ
触手の牢獄は更に力を得て拡大していった

それは牢獄の外の世にも拡がり
触手の軍勢として世界に危機をもたらした

そして触手の軍勢の先陣にはかつて
白面金剛九尾と呼ばれた者がいた……

終